

ごみダイエット大作戦 1、2のさんのへ!

今月のテーマ ^{スリーアール}「3R を実践してごみを減らそう」

3月は新生活の準備をする季節です。そこで、日常生活を見直す良い機会とするため、3Rについて紹介します。今日から環境に優しい行動を実践し、ごみをダイエットしましょう。

問 三戸町役場 住民福祉課 ☎ 20-1151

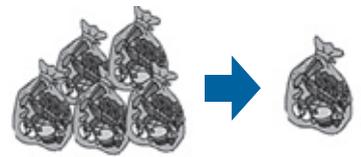
○ 3R とは？

リデュース（ごみを出さない）、リユース（繰り返し使う）、リサイクル（再び資源として利用する）の3つの言葉の頭文字を取って「3R」といいます。

○ Reduce (ごみを出さない)

3Rのなかで、一番基本的な取り組みです。はじめからごみを出さないように心がけることが大切です。普段の生活のなかで、ちょっとした工夫をすることで、ごみを減らすことができます。

- ものは大切に長く使う。
- 不要なものは買わない、もらわない。
- 生ごみを出すときは、水切りをしっかり行う。
- 調理の際は、生ごみをできるだけ少なくする。
- 使い捨て容器の飲み物からマイボトルの使用に切り替える。



○ Reuse (繰り返し使う)

一度使ったものをすぐに捨てないで、繰り返し使う取り組みです。

- 不用となったおもちゃ、衣類、家具、電気製品などは、必要とする人にゆずる。
- 繰り返し容器を使える詰め替え製品を選ぶ。
- 使い捨てではなく、長く使える商品を選ぶ。
- 普段飲んでいるビールは、繰り返し使うことができるびん(※)なので、販売店に返却する。

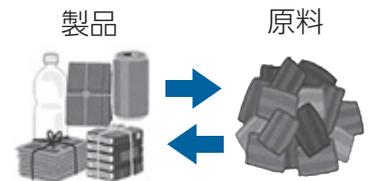


 ※繰り返し使うことができるびんのマーク

○ Recycle (再び資源として利用する)

使い終わったものを資源に戻し、再び製品や商品を作って使う取り組みです。

- びん、ペットボトルや新聞紙などの資源物は、それぞれの資源物の日に出す。
- 町の資源物回収のほか、集団回収や店頭回収を利用する。
- 小型家電は役場、公民館、支所に設置してある小型家電回収ボックスを利用する。



ごみダイエット大作戦1,2のさんのへ!

- ①ごみの水分をなくそう!
- ②食品ロスを減らそう!
- ③ごみを分別しよう!

この言葉を合言葉に、ごみの減量化に取り組んでいきましょう。

※「ごみダイエット大作戦1、2のさんのへ!」はごみ減量アイデアコンテスト高校生以下の部で最優秀賞に選ばれたごみ減量化の合い言葉です。

1月のごみ排出量 ※資源ごみを除く

	総排出量	1日1人当たり
令和2年1月	約238t	約778g
令和3年1月	約224t	約748g
増減	-14t	-30g

引き続き、ごみの減量化にご協力ください。